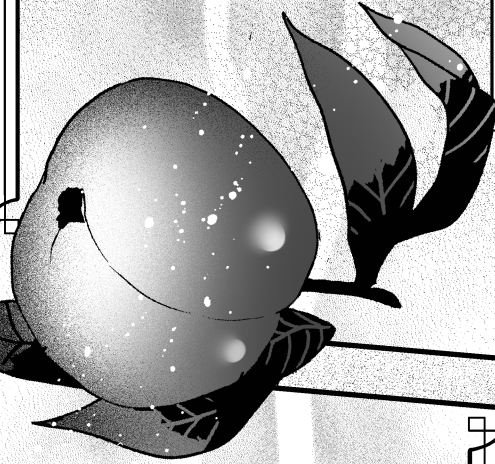


その昔

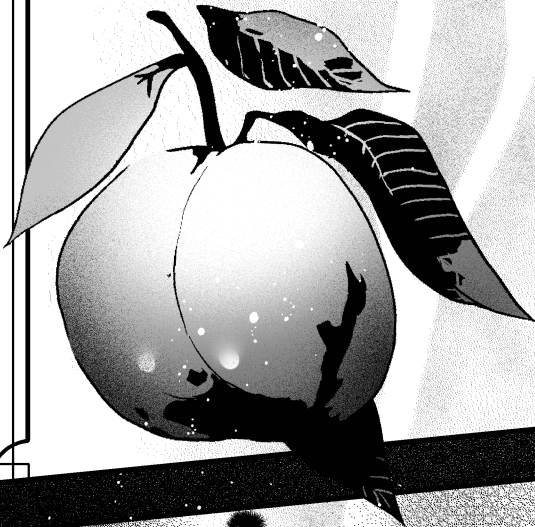
仙人に愛し好まれた
果実はどんな病も治し

不老不死の力を授ける
妙薬であったという



生まれて間も無い女に
そのみを与え育てれば

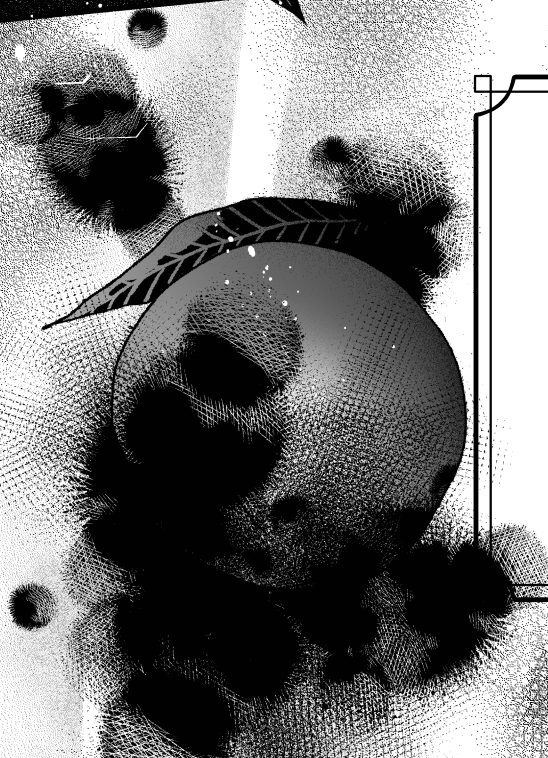
同様の力を持つ
妙薬の女になった…



そんなモノが存在すると
なると争いは避けられず
女1人を奪い合い

一族が滅んだという
噂さえあるほど…

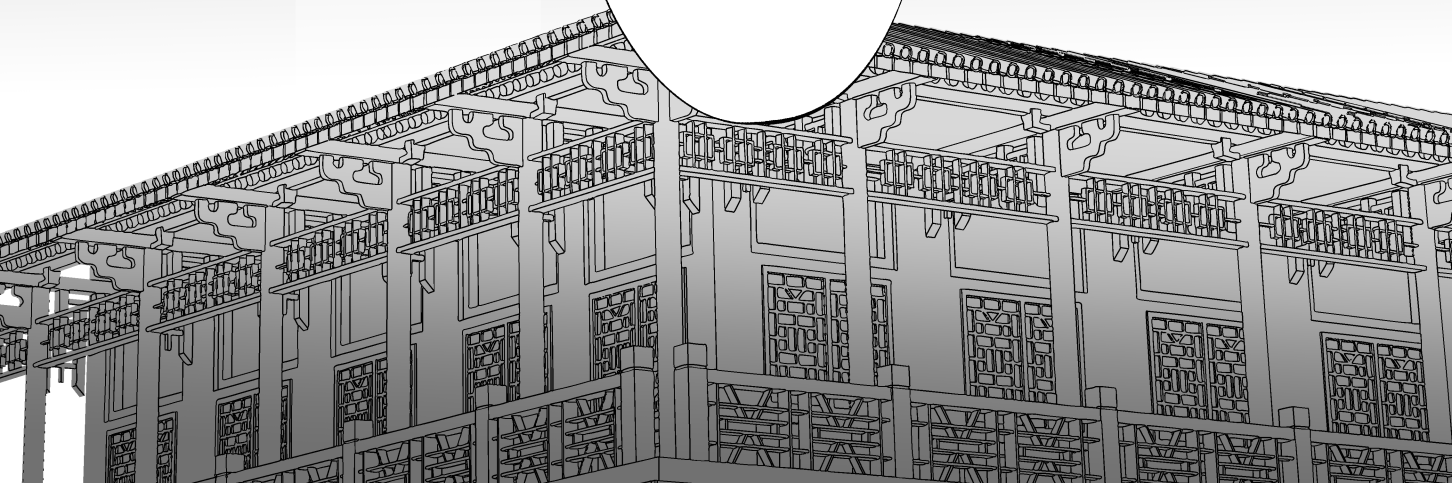
しかし今や
そんなものは作り話だと
笑われる迄になった




だが


妙薬の女が今も何処かに
存在していると
信じている者もいるという

御覧下さい






こちらが其の
妙薬の娘で
御座います



如何でしょうか？



今いる娘の中でも
特上のモノですよ

フー・バンシヨウ様





お前は今日から
俺のモノだ

俺の好きなように
させてもらうぞ

…
嗚呼

ついにこの時が
来たんだ…

って

何
:
!
?

何

何

ふむ……

私、何を
させられ
てるの……？

顔色も肉付きも良くなってきたな

来たばかりの頃に
比べれば健康だ

バンショウ様

ショウでいい



…シヨウ

は…



あなた

どういう
つもり…？

…何がだ



私は貴方に
買われたのよね？

なのにこうして
普通の生活を
させてるなんて…



俺はハナから
そんなもの
必要としてない

！

力が失われる
可能性だって
あるのに…

…妙薬の力、か…

病を患ってる訳でも
体が弱い訳でも
ないからな

なら、
どうして…

…妙薬は
必要ない

だからお前を

妻として
傍に置く
ことにしたんだ

…

…妻に早死に
されては困る

そう思うのは
おかしいか？

妻!?

そなたなの!?

しやーん

なんだ、
黙り込んで

…文句が
あるのか?



そうじゃない
けれど…

…先日の使者の
あの顔は
傑作だったな

妙薬の娘を
台無しにした…と

何をして
いるのですか!?





買ったのは俺だ

俺の女を
好きなようにして
何が悪い？

何か
文句でも？

ギロッ



あるに決まって
いるでしょう！

妙薬の娘をこんな
価値のない
ものにして…！

ぐい

……ほう



お前らにとって
無価値な女なら
文句は無い
はずだ

こいつはもう
俺のものだ

二度と俺たちの
前に現れるな



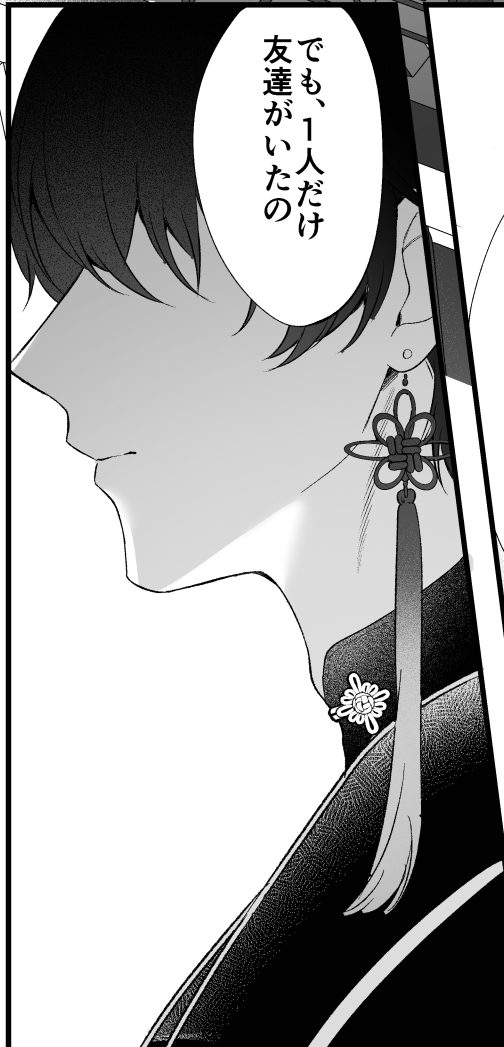
それに
私は

ここから
来てから

毎日が新鮮で
楽しいわ

…そうね

あんなに
怒ってるの
初めて見た



でも、1人だけ
友達がいたの

お世話係の
人とか関わる
ことがなくて……

…私ね、今まで
外に出たこと
なかったの

…そうか



敷地内に
閉じ込めら
れてたけど

庭に出ることは
許されてた

そこに
迷い込んできた子と
仲良くなってね

ねえ、絶対
振り向いちゃ
ダメなの？

……だめだ
顔を覚えられると
色々面倒だから

しゅん

…まあ、池に写って
見えてるんだけどね

この子の目
きれい…

まんまるな
お月様みたい…

…月？

！え、えっと…

月……か

つつ…

：そういえばもうすぐ
満月の日だと父上が
言っていたな

あ！


私も侍女たちが
お話してるのを
聞いたわ

でも満月の日は
お庭にも
出られないから


欠けたお月様しか
見たことない……

だから、この子の
満月みたいな目が
好きなのかも

……それなら



大きくなったら
一緒に満月を
見よう




……ほんと？




ああ



……！
うん、約束！



その日を境に
彼が私の元を
訪れることは
無かったけど



その約束のおかげで
希望を持って
生きてこれた

私は自分が
どんな存在か
理解してただけ

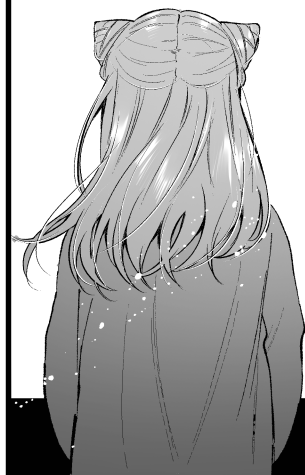
いつか外に
行きたいって
思うようになって

妙薬の娘として
消費される
絶望よりも強く

その約束の方が
私の中に強く根付いてた

もう会えないかも
しれないけど

期待と希望を持って
生きられた



そうして
生きていたから
貴方に会えて

「普通」に
過ごせることが
嬉しいの

……
そうか





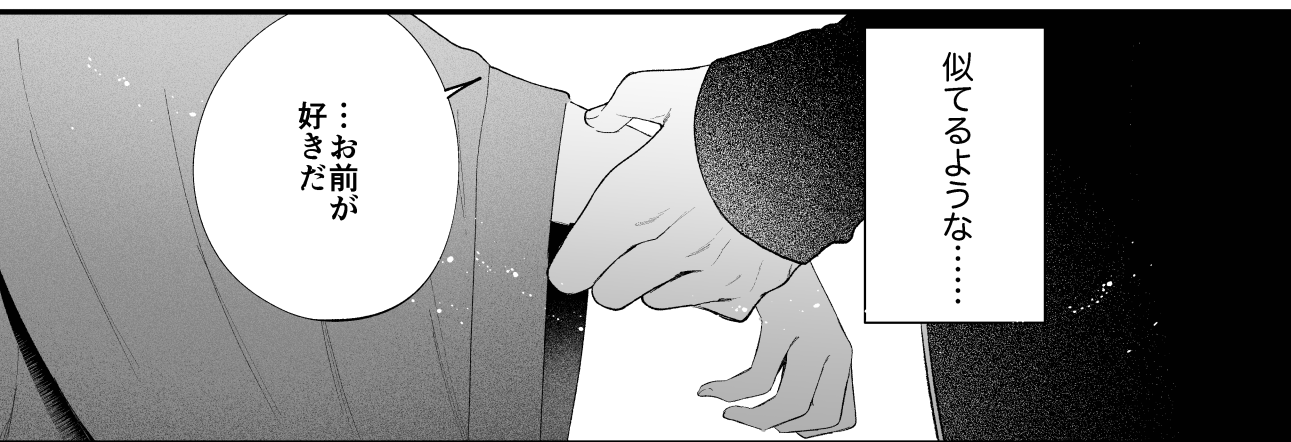
シヨウは
なんで私に
優しいの？

……そういえば、
あの子とシヨウ



……あんまり
楽しい話
じゃなかったかな？

……ねえ、



……お前が
好きだ

似てるような……



そう言ったら
どうする？

！





急に
何してるの!?



舌くっつけられて
擦られて...



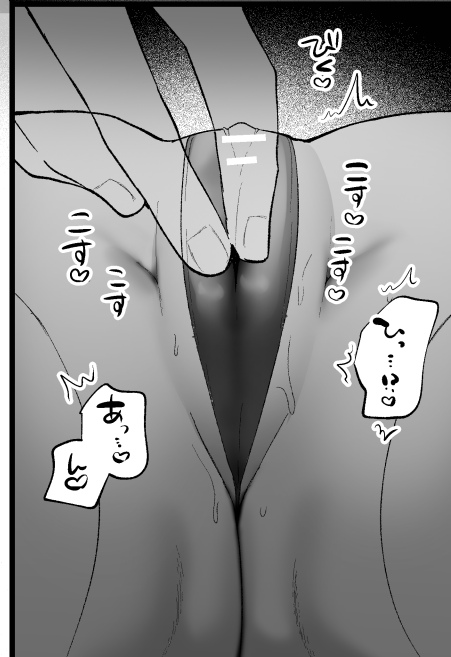
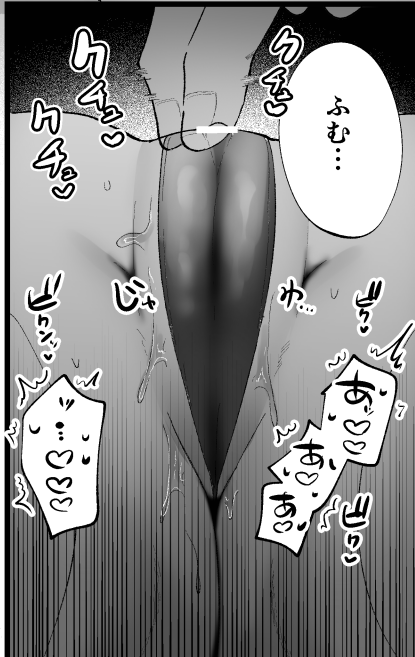
!?

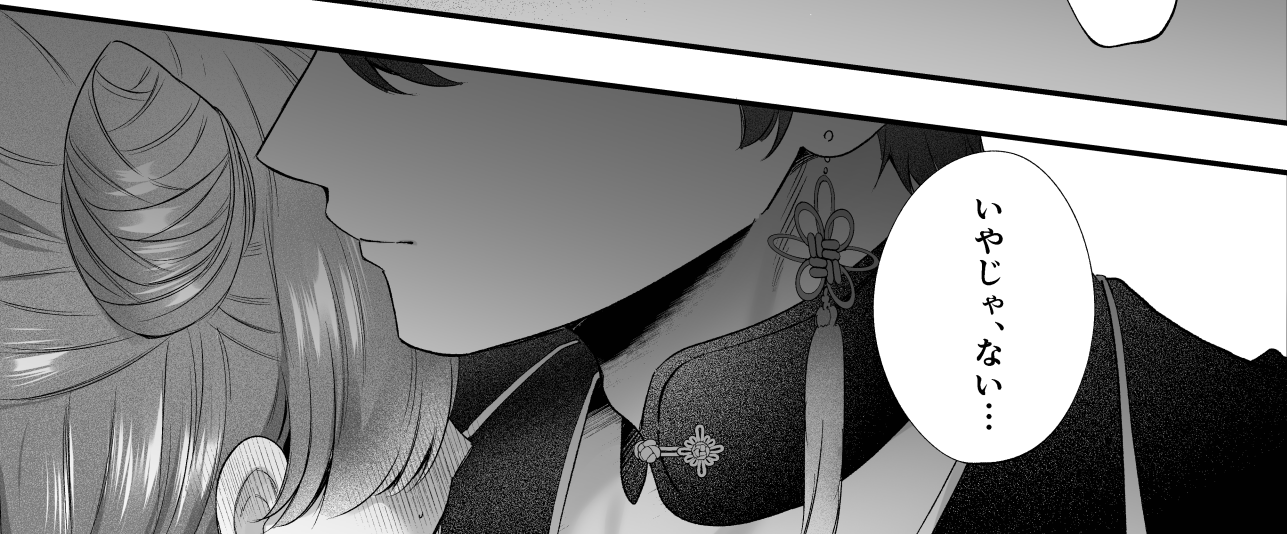
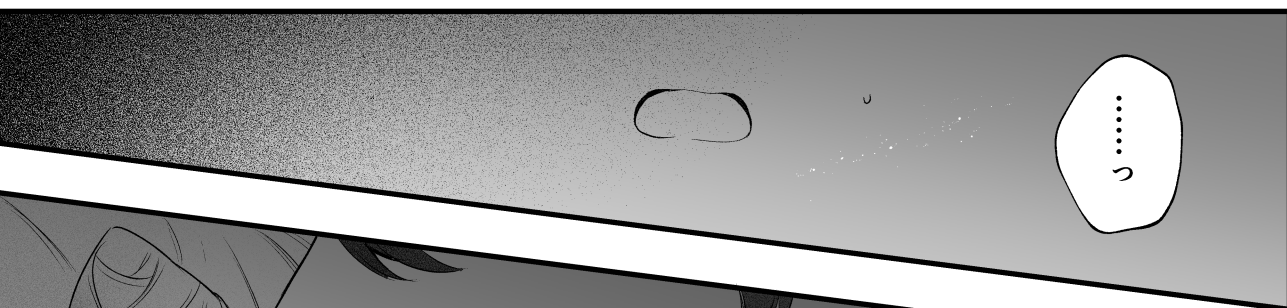


...甘い

本当に、匂う

甘ったるい
香り...





あれ…？

…そうか

…もう日が
暮れる

部屋まで連れて
行つてやる

ぎゅっ

そんな顔
してるの…？



明日の午前は
留守にする

何かあれば
女官に
聞きたい

…私

…うん

シヨウのこと
何も知らない

貴方のこと

もっと
知りたい……

暇だな…